

「令和 8 年度高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業通所型集団支援業務委託」
に関する質問書への回答について

質問書によりご質問いただいた内容について、次のとおり回答します。

No.	質問	回答
1	<p>募集地域（エリア区分）と会場設定の考え方について</p> <p>募集地域は、利用者・参加者の居住エリアを基準に設定されていると理解しておりますが、事業者が提案する会場の所在区との関係について、以下の理解で正しいかご確認ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業者は、必ずしも「自施設が所在する区」に限定してエントリーする必要はなく、エリア内で参加者の通所利便性が確保される場合には、隣接区からの参加を前提とした会場提案も可能と考えてよろしいでしょうか。 	<p>ご認識の通りです。</p> <p>原則として「4 募集地域【表 1：エリア分け一覧表】」のとおり、会場所在地欄に記載された区に居住する市民に対して実施コースのご案内を行います。</p> <p>ただし、他エリアの区に居住する市民であっても参加希望に応じて申し込みは可能です。</p>
2	<p>「1 会場」「1 エリア」「1 区」の関係整理について</p> <p>仕様書等ではエリア単位での募集となっておりますが、会場設定の単位について以下の点が不明確に感じられます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原則として <ul style="list-style-type: none"> ・「1 会場＝1 エリア」 ・「1 会場＝1 区内に所在すること」 <p>などの明確な制約はあるのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・もし制約がある場合、その条件（区・エリア・会場の関係）を明確にご教示ください。 	<p>提案における会場設定数に制限はありません。同一エリア、同一区内で複数施設を提案いただけます。</p> <p>ただし、「10 選考方法・評価基準(1) 選考方法」のとおり、同一の近隣地域（同一の最寄駅周辺など）に会場が集中して過剰となる場合は、順位の高い事業者を優先して会場数を制限します。</p>
3	<p>「セット」「コース」の定義および会場数の考え方について</p> <p>仕様書では「1 セット＝4 または 5 コース」とされており、また南区・戸塚区では「同一施設で 2 セットの提案も可能」と記載されています。</p> <p>(1)「1 施設で 2 セット実施した場合、会場数は 2 会場とみなす」との記載がありますが、この考え方は他区・他エリアには適用されない特例理解でよろしいでしょうか。</p> <p>(2)「会場」「施設」「セット」「コース」の用語定義について、評価・選定上の整理（どこま</p>	<p>(1) ご認識の通りです。</p> <p>南区と戸塚区においては参加申し込みが多い傾向にあるため、特例を設けています。</p> <p>(2)「9 提案書等の提出(2)その他才」のとおり、提案書は 1 事業者につき 1 案とし、評価・選定は事業者ごとに行います。</p> <p>なお、用語の定義は以下の通りです。</p> <p>「会場」 一体的実施事業の実施場所。</p> <p>「施設」 事業者が所有する建物。</p> <p>※会場と施設の表記は同一の意味ととらえて問題ありません。</p>

	<p>でが1単位なのか)をご教示ください。</p>	<p>「セット」【表2：コース数と開始時期】に指定された区別のコース数（4コースまたは5コース）を1セットと呼称。</p> <p>「コース」概ね週1回、全8回（2か月間程度）ないしは、週2回全8回（1か月間程度）を1コースと呼称。</p>
4	<p>「最大実施可能施設数」の記載内容と記載箇所について</p> <p>選考方法（10）において、</p> <p>「応募事業者は、市内の会場で実施できる『最大実施可能施設数』を提示」とありますが、</p> <p>（1）この「最大実施可能施設数」とは、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・① 物理的な会場（施設）数 ・② 1施設内で受け入れ可能なセット（コース）のいずれを指すのでしょうか。 <p>（2）また、提案書のどの様式・どの項目に記載すべきかをご教示ください。</p>	<p>（1）「最大実施可能施設数」は提案書に記載した「提案施設」の総数を指します。</p> <p>提案書には、原則として、提案施設1か所につき1セットを記入します。</p> <p>ただし、南区と戸塚区においては同一施設で2セットまでの提案が可能のため、提案施設を2か所として1セットずつ記入します。</p> <p>※書き方については、提案書の記載例をご参照ください。</p> <p>（2）「最大実施可能施設数」を記載する様式はありません。提案施設を次の様式に、漏れなく記載ください。</p> <p>①提案書（様式5）</p> <p>②業務を実施する会場及び設備・環境等について（要領・5）</p>
5	<p>複数コース受入れの公平性について</p> <p>南区・戸塚区のみが「参加者が多いため2セット可」とされている点について、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・結果として、当該区に所在する施設のみが複数コースを受託可能となる場合、他区・他エリアの事業者との公平性はどのように担保される設計となっているのでしょうか。 ・例えば、エリア内で選定される会場数自体を横浜市が決定し、事業者は「当該会場で複数コース受入れが可能か否か」を意思表示する、という理解ではない点について確認させてください。 	<p>本事業は、できる限り多くの高齢者が自立した生活を送ることができることを目指していることから、対象者にとって参加機会の公平性と利便性が図れるよう考慮して予定会場数及びコース数を定めています。</p> <p>南区と戸塚区においては、参加申し込みが多い傾向にあり、参加を希望しながら定員を超えて参加できない状況を避けるため特例を設けていますことをご理解ください。</p>
6	<p>エリア内会場数の決定主体について</p> <p>エリアごとの予定会場数が示されていますが、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最終的な会場数および配置は、横浜市が評価・選定の中で決定するという理解で正しいでしょうか。 ・その場合、事業者側は「自施設が何コース 	<p>ご認識の通りです。</p> <p>10 選考方法・評価基準(1)選考方法エのとおり、プロポーザルの評価順位の高い事業者から、各エリア内に所在のある実施可能施設を決定します。</p>

	(何セット) 対応可能か」を示せば足り、 会場数の最終判断は市が行う という整理でよろしいかご教示ください。	
7	落選者の対応について <ul style="list-style-type: none"> ・落選の場合、区による訪問支援等について対象者に案内するとありますが、案内用の資料はございますか。また、どのような内容の案内でしょうか 	<p>当選・落選連絡時の説明事項、当落連絡文書（当選者及び落選者通知用）について、本市で雛形を用意しています。その内容をもとに、事業者で加工して使用することも可能です。</p> <p>※雛形は5ページ目以降をご覧ください。</p>
8	人員配置について <p>(1) 1回目プログラムの人員配置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「体力測定や基本チェックリスト等の実施による個別の心身状況の把握・目標の設定」とあるが、1名が個別指導中の残りの9名に対する待ち時間対応の為に要員が必要でしょうか。また、待ち時間対応が必要な場合、対応内容は事業者提案でしょうか。 <p>(2) 疾病管理における人員配置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・疾病管理（健康診査の受診勧奨や健診結果の活用等も含む）とあるが、指導にあたる専門職に指定はございますか。 	<p>(1) プログラムの提案内容は事業者によって工夫いただくことを前提としています。が、当事業は集団支援と個別支援を組み合わせているため、個別支援の間は体操を実施するなど、できるだけ参加者にとって空白の時間のないよう対応いただくことが望ましいと考えます。待ち時間が生じる場合も、参加者が事故なく過ごせるような対応をご検討ください。</p> <p>(2) 疾病管理の講話について、原則的に「高齢者の保健指導の経験を有する保健師または看護師」（参照：通所型集団支援プログラムガイドライン2 通所型集団支援の概要（4）従事者ア（イ））を想定しています。</p>
9	その他配置可能な専門職について <ul style="list-style-type: none"> ・国家資格を持つ医療専門職であれば問題ないでしょうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・当事業の医療専門職は厚生労働省通知（令和7年11月26日保高発1126第1号）に基づき「医師、歯科医師、薬剤師、保健師、看護師、管理栄養士、歯科衛生士、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士等生活習慣病の発症や重症化の予防及び心身機能の低下の防止等に関し知識及び経験を有すると認められる者」としています。上記以外の医療専門職が従事する場合には、その可否について事前に確認が必要となります。 <p>なお、プログラムガイドライン2（4）イ（ウ）その他必要な医療専門職については必須配置ではありません。</p>

	<p>・健康運動実践指導者は含まれますか。</p> <p>・NESTA などのパーソナルトレーナー資格は含まれますか。</p>	<p>・運動分野についても、上記通知に基づき、<u>高齢者の生活習慣病の発症や重症化の予防及び心身機能の低下の防止等に関し知識及び経験を有すると認められる者</u>であることが前提であり、健康運動指導士および介護運動指導士以外の有資格者については、別途、実施主体（※）との協議が必要です。</p> <p>本事業の講座では<u>フレイルリスクのある高齢者に対して、運動プログラムの計画作成かつ集団指導ができることに加えて、個々の心身の状態に合わせて、個別に指導ができることが必要</u>です。</p> <p>健康運動指導士および介護運動指導士は要件を満たすことを実施主体（※）に確認しています。</p> <p>（※）本事業は神奈川県後期高齢者医療広域連合からの委託により実施しています。</p>
10	<p>予定従事者について</p> <p>・従事者とは、「配置する専門職」「その他配置可能な専門職」と理解しております。「要領-3-2」で主な予定従事者の業務経歴書において、まだ個人が特定できていない外部調達（派遣）の専門職がある場合はどのよう に記載すれば良いでしょうか。派遣会社の内容の記載でもよろしいでしょうか。</p>	<p>要領 3・2 は要領 3・1 に記載した予定担当者について記載します。「配置する専門職」「その他配置可能な専門職」の記載は不要です。</p> <p>事業を実施するうえで確保が必要な専門職や従事者に関しては要領 6 （１）①に記載します。</p>

連絡担当者

所属 横浜市健康福祉局地域包括ケア推進課

氏名 曾我、藤原、宇野

電話 045-671-3464

F A X 045-550-4096

E-mail kf-kaigoyobou@city.yokohama.lg.jp

R8年度 横浜市 通所型集団支援委託事業 当落連絡時の説明事項

以下についてご連絡時に説明をお願いします。

当選時

- ☐ プログラムの参加にあたって必要な情報の伝達をお願いします。（日時や会場、全8回プログラム内容、会場までの交通手段、持ち物、欠席時の連絡先等）
- ☐ 詳細はご案内文書を郵送することをお知らせください。併せて、送付先住所の再確認をお願いします。
- ☐ 初回で、ご招待券を回収するため、持参するようお知らせください。
- ☐ 初回で、別途郵送する事前アンケートを回収するため、記載のうえ持参するようお知らせください。
- ☐ 当日は体調を確認し、発熱等の症状がある場合は参加の見合わせをお願いします。
 - ・発熱・咳などの体調面に不安がある。
 - ・血圧の測定値が180mmHg/110mmHgを上回っている。

落選時

- ☐ 落選のため、プログラムへの参加ができないことを説明します。
- ☐ ご招待券の有効期限を確認し、申込を行った実施施設を含む、受託事業者が運営する施設に限り、次のコースの申込が可能な場合は、ご案内をお願いします。
- ☐ ご招待券の有効期限を過ぎている場合は、ハマプロのお申込はいただけません。
- ☐ 以下の希望が聞かれた場合は、区役所からの案内が必要となるため、居住先の区役所高齢・障害支援課からの連絡の希望有無を確認してください。
 - 希望がある場合、後日区役所から連絡が入ることをお伝えください。
 - ・申込を行った実施施設を含む、受託事業者が運営する施設以外でほかに申込が可能なコースがあるのか知りたい。
 - ・通所型集団支援以外で、案内してもらえることがあれば知りたい。（訪問や地域の通いの場のご案内を想定）

令和〇年〇月〇日

（ 氏 名 ）様

〇〇スポーツクラブ

横浜市「今すぐ予防！プログラム『ハマプロ』」ご参加確定のお知らせ

この度は、「ハマプロ」へのお申込をいただきありがとうございました。
お申込いただいたプログラムへのご参加が確定しましたので、ご連絡いたします。詳細は、下記のご案内
の
ご確認をお願いします。
当日のご参加を心よりお待ちしております。

1 会場・アクセス

〇〇スポーツクラブ
住所：横浜市〇区～
アクセス：〇線〇駅より徒歩〇分

地図

2 日程・主な内容

全8回のコースとなります。
1回目：〇月〇日 〇時〇分～〇時〇分（受付開始〇時〇分～）
内容「・・・・・・・・」
2回目：〇月〇日 〇時〇分～〇時〇分（受付開始〇時〇分～）
内容「・・・・・・・・」
3回目：〇月〇日 〇時〇分～〇時〇分（受付開始〇時〇分～）
内容「・・・・・・・・」
4回目：〇月〇日 〇時〇分～〇時〇分（受付開始〇時〇分～）
内容「・・・・・・・・」
5回目：〇月〇日 〇時〇分～〇時〇分（受付開始〇時〇分～）
内容「・・・・・・・・」
6回目：〇月〇日 〇時〇分～〇時〇分（受付開始〇時〇分～）
内容「・・・・・・・・」
7回目：〇月〇日 〇時〇分～〇時〇分（受付開始〇時〇分～）
内容「・・・・・・・・」
8回目：〇月〇日 〇時〇分～〇時〇分（受付開始〇時〇分～）
内容「・・・・・・・・」

3 持ち物

☐ハマプロご招待券（初回参加時に回収します。）
☐同封の事前アンケート（初回参加時に回収します。）
☐〇〇
☐〇〇

4 留意事項

- ハマプロご招待券を回収しますので、初回参加時にご持参ください。
- 同封の事前アンケートは事前にご記載の上、初回参加時にご持参ください。
- 当日はご自身で体調を確認し、発熱等の症状がある場合はご参加を見合わせていただくようお願いいたします。
（発熱・咳などの体調面に不安がある場合、血圧の測定値が180mmHg/110mmHgを上回っている場合等。）
- 欠席の場合は、下記の問合せ先にご連絡をお願いします。

5 問合せ・欠席のご連絡

〇〇スポーツクラブ
電話：045-〇〇〇-〇〇〇〇

※お電話がつながる時間帯
〇曜日～〇曜日 〇時〇分～〇時〇分

※お電話にて、「ハマプロに参加している（ お名前 ）です。」とお伝えください。

電話が不通だった場合等必要に応じて送付します。

令和〇年〇月〇日

(氏 名) 様

〇〇スポーツクラブ

横浜市「今すぐ予防！プログラム『ハマプロ』」抽選結果のお知らせ

この度は、「ハマプロ」へのお申込をいただきありがとうございました。

定員を上回るお申込をいただいたため、横浜市で厳選なる抽選を行った結果、残念ながら【落選】となりました。ご希望に沿えず、大変申し訳ございません。

下記の通り、ご案内をいたしますので、ご確認をいただけますと幸いです。

1 まだ申込が可能な「ハマプロ」コースに申込を行いたい場合

お手元にある「ハマプロご招待券」の申込有効期限がまだ有効である場合、他のコースをご案内でき

可能性がございます。コースの確認をしたい場合は、お住まいの区役所高齢・障害支援課までお問合せください。

なお、ご招待券の有効期限を過ぎている場合は、ハマプロのお申込はいただけません。

2 家庭訪問や個別相談等でのアドバイスを受けたい場合

お住まいの地域での活動等を知りたい場合

お住まいの区役所高齢・障害支援課までお問合せください。

お問合せ

お住まいの区の高齢・障害支援課へお問合せをお願いします。

その際に「ハマプロに申込をしたが落選した」旨をお申し出ください。

区	電話	FAX
鶴見区	510-1775	510-1897
西区	320-8410	290-3422
中区	224-8167	224-8159
南区	341-1140	341-1144
港南区	847-8419	845-9809
旭区	954-6125	955-2675
磯子区	750-2418	750-2540
栄区	800-2434	800-2513
泉区	894-8415	893-3083
瀬谷区	367-5716	364-2346

令和〇年〇月〇日

（ 氏 名 ）様

〇〇スポーツクラブ

横浜市「今すぐ予防！プログラム『ハマプロ』」抽選結果のお知らせ

この度は、「ハマプロ」へのお申込をいただきありがとうございました。
定員を上回るお申込をいただいたため、横浜市で厳選なる抽選を行った結果、残念ながら【落選】となりました。ご希望に沿えず、大変申し訳ございません。
下記の通り、ご案内をいたしますので、ご確認をいただけますと幸いです。

1 まだ申込が可能な「ハマプロ」コースに申込を行いたい場合

お手元にある「ハマプロご招待券」の申込有効期限がまだ有効である場合、他の「ハマプロ」コースをご案内できる可能性があります。日程や会場等を確認をしたい場合は、まずは「〇〇スポーツクラブ」までお問合せください。

当事業者が他会場で実施するコースも含め、申込可能なコースがあるかを確認させていただきます。
なお、ご招待券の有効期限を過ぎている場合は、お申しいただけません。

2 家庭訪問や個別相談等でのアドバイスを受けたい場合

お住まいの地域での活動等を知りたい場合

まずは「〇〇スポーツクラブ」までお問合せください。ご希望をお伺いし、お住まいの区役所高齢・障害支援課をご案内します。

お問合せ

下記の連絡先へお問合せをお願いします。

〇〇スポーツクラブ

電話：045-〇〇〇-〇〇〇〇

※お電話がつながる時間帯

〇曜日～〇曜日 〇時〇分～〇時〇分

※お電話にて、お名前と、「ハマプロに申込をしたが落選した」旨をお申し出ください。